



平成 28 年 5 月 13 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 あ ら た
代 表 者 代 表 取 締 役 畑 中 伸 介
社 長 執 行 役 員
(コード番号 2733 東証一部)
問 合 せ 先 責 任 者 代 表 取 締 役 鈴 木 洋 一
副 社 長 執 行 役 員
(TEL 03-5635-2800)

通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 5 月 13 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績動向を踏まえて、平成 28 年 2 月 8 日に公表いたしました、平成 28 年 3 月期通期業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 予 想 (A)	655,000	5,200	5,300	3,000	194.59
今 回 修 正 (B)	676,743	5,699	5,811	3,244	210.43
増 減 額 (B-A)	21,743	499	511	244	—
増 減 率 (%)	3.3	9.6	9.6	8.1	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	638,792	2,461	2,469	1,124	72.96

2. 平成 28 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当 期 純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 予 想 (A)	555,000	3,700	2,200	142.70
今 回 修 正 (B)	561,850	4,303	2,737	177.59
増 減 額 (B-A)	6,850	603	537	—
増 減 率 (%)	1.2	16.3	24.5	—
(ご参考) 前期実績 (平成 27 年 3 月期)	535,975	1,374	552	35.83

3. 修正の理由

流通業界におきましては、昨年の消費税引き上げの影響が一巡し、そして全国的に天候に恵まれたことにより、企業業績は全体に回復基調となっております。また、インバウンドの需要増加もあり、景気回復の後押しとなっております。

このような中、当社グループは中期経営計画の2年目として、国内および海外において将来に向けた経営基盤の改善と強化を行ってまいりました。

国内事業においては、売上総利益率の改善により収益力の向上を図るとともに、当社グループの販売力、ネットワークを活かしたアドグッドブランドの商品開発を強化し、子会社であるインスタマーケティングとのコラボレーションによる営業・販売促進・店頭管理機能の強化に取り組んでまいりました。

海外事業においては、タイ国内最大規模のサハグループと合弁会社S I A M A R A T A C O . , L T D . を設立し、将来に向けた営業基盤を構築してまいりました。また、ディーエイチシー化粧品タイ国における総代理店として、タイ国に店舗を展開されている日系企業様だけでなく、現地の大型店に対しても営業提案を行ってまいりました。

生産性の向上では、物流センターの生産性の向上を図るとともに、間接業務の標準化、集約による業務効率の改善に向けて業務軽装備化の推進を行ってまいりました。

以上のように収益性向上施策として、売上総利益率の改善、物流費低減、間接部門の集約化による経費率の抑制を推進してまいりました結果、予想を上回りましたので、平成28年3月期通期業績予想を修正するものであります。

4. その他

平成27年8月1日を効力発生日として、5株を1株とする株式併合を実施いたしました。このため、前期実績（平成27年3月期）における1株当たり当期純利益につきまして、株式併合が行われたと仮定して算定しております。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上